

ボランティア活動3月



子どもたちとの人間関係を大切にした学級づくりを継続して来年度へつなぐために、教師とボランティアがかかわった、全校朝遊び（8：20～40）を3月7日（月）から11日（金）まで実施しました。

ボランティアは、担任などと一緒に学級遊びに加わって、子どもへの声かけや安全を見守りなどの支援をしました。



3月8日（火）お茶クラブは、1年間の学習成果の発表で「お茶会」を開き、お世話になったボランティアの皆さんをご招待しました。

姿勢を正して

「一服どうぞ」

「結構なお点前で・・・」

【平成22年度 旭小学校支援地域本部事業を終えて】

本校の学校支援地域本部事業は、地域の人材と教職員との協働を通じた学校経営ビジョンを描く中で「教師の指導力を支えるボランティア活動」をねらい、学校組織マネジメントを活用して、効果的・効率的に実現しようとしたものです。

3年目に入ったボランティア活動は、本校独自のボランティア研修会や定期的なボランティア連絡会の開催等を通じて、ボランティアと教師、ボランティアと子どもたちとの人間関係も深まり充実してきました。

活動を円滑に進めるための体制は、学校のボランティア要請をまとめて学校担当者からコーディネーターへ依頼するしくみ、それを受けて、コーディネーターが行うボランティアの確保や手配、学校側とコーディネーターとの連絡・調整等、しっかりしたものになってきました。

今後は、教師とボランティアのかかわりや学習支援活動の内容等について、研究を深めたり見直したりする必要があると考えています。

委託事業としての3年間の取り組みは、本年度で終わります。来年度は、補助事業として再スタートする予定です。

本事業を軌道に乗せ、充実させる重要な鍵は、学校の求めに応じてボランティアの確保や手配等の実質的な運営を行うコーディネーターの役割であることをあらためて感じます。

旭小学校支援地域本部
（美咲町立旭小学校長）

岡田良男